

ICT入門評価基準

		Cレベル（改善が必要）	Bレベル（もう少し努力）	Aレベル（目標達成）	Sレベル（すばらしい）
社会におけるICT利活用の現状とICTを学ぶ必要性の理解	社会とICT	ICTの社会的な役割と貢献および個人・企業へ有用性の基本を理解できる	ICTの社会的な役割と貢献および個人・企業へ有用性の応用例までを理解できる	ICTの社会的な役割と貢献および個人・企業へ有用性の展開までを理解できる	ICTの社会的な役割と貢献および個人・企業へ有用性のおの展開を理解し、新しい提案をすることができる。
情報社会に参加する姿勢・モラルの理解	情報モラル	インターネット利用における問題点を知っている。	インターネット・ICT利用に関する法令等を知っている。	インターネット上のさまざまなサービスの特徴を理解し使い分けられる。	情報モラルの必要性を理解し、インターネットやICTを適切に利用できる。
	情報セキュリティ	身の回りのセキュリティリスクの危険性、対処法を理解している	情報セキュリティの基本概念を理解している	情報セキュリティの対策、基礎技術を理解している	ISMS, 情報セキュリティポリシーを理解している
コンピュータの構成・動作のしくみの理解	情報科学の基礎	情報の単位を知っている。	コンピュータ内での情報の表現方法を知っている。	2, 10, 16進数の変換ができる。	論理演算ができる。
	ソフトウェア	ソフトウェアに関する用語を知っている。	ソフトウェアの分類ができる。	専門用語を使って、アプリケーションソフトとオペレーティングシステムの違いを説明できる。	オペレーティングソフトの役割が説明できる。
	ハードウェア	ハードウェアに関する用語をいくつか知っている。	コンピュータの基本構成を説明できる。	関連する専門用語を使って、各装置の役割が説明できる。	各装置間でのデータの流れと制御の仕組みを説明できる。
	データ構造とアルゴリズムの基本的な仕組みやプログラミングの特徴の理解	データ構造として、変数、配列、キュー、スタック、リスト構造、木構造が理解できる。	プログラミング言語、言語プロセッサの特徴や役割が理解できる。	フローチャートによる基本制御構造が理解できる。	選択ソートのアルゴリズムをフローチャートやトレース表で表現できる。
インターネットの仕組み・応用技術の理解	ネットワーク	コンピュータネットワークに関する用語をいくつか知っている。	コンピュータネットワークに関する専門用語を説明できる。	関連する専門用語を使って、コンピュータネットワークの仕組みが説明できる。	関連する専門用語を使って、コンピュータネットワークの全体像を図式化できる。
	インターネット技術	インターネットのサービスとプロトコル群に関する用語をいくつか知っている。	インターネットのサービスとプロトコル群に関する専門用語を説明できる。	関連する専門用語を使って、インターネットのサービスとプロトコル群の仕組みが説明できる。	関連する専門用語を使って、インターネットのサービスとプロトコル群の全体像を図式化できる。
マルチメディアに関する基礎知識の習得	マルチメディア	メディアの基本概念を理解している	マルチメディアを支える基本技術を理解している	マルチメディアの取り扱いについて理解している	マルチメディアコンテンツ制作技術を理解している
	インターフェースデザイン	ヒューマンインターフェースの基本概念を理解している	ヒューマンインターフェースを支える技術について理解している	ユーザビリティや、ユニバースデザインの基本概念について理解している	ユーザビリティに配慮したマルチメディアコンテンツ制作技術を理解している